

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/07/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.13	-0.06
JPY/THB	0.2472	0.0029
USD/JPY	142.21	-1.86
EUR/THB	38.54	0.22
EUR/USD	1.0967	0.0078
USD/CNH	7.232	-0.023
SGD/THB	26.09	0.10
AUD/THB	23.52	0.20
USD/INR	82.74	0.24
USD Index	102.27	-0.89

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.327	0.008
10Y (THB)	2.572	0.013
5Y (USD)	4.360	0.013
10Y (USD)	4.062	0.033

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,932.5	17.1
WTI (Oil)	73.86	2.06
Copper	8,370.5	109.0

Stock

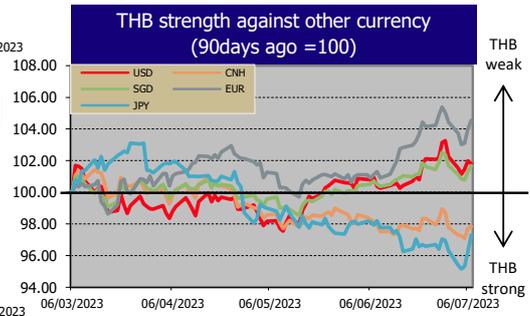
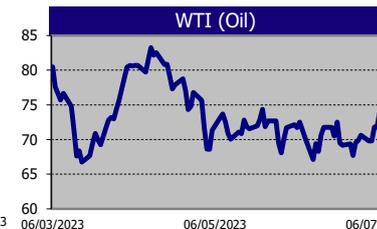
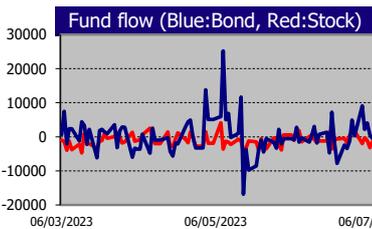
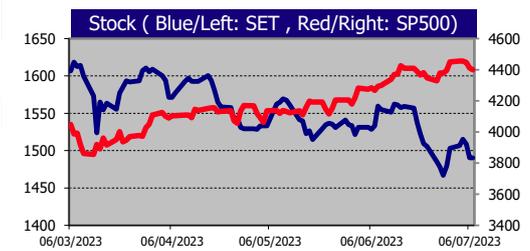
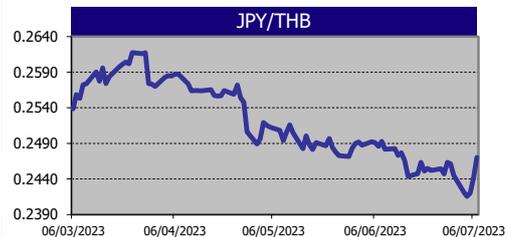
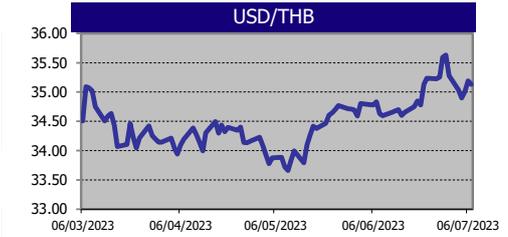
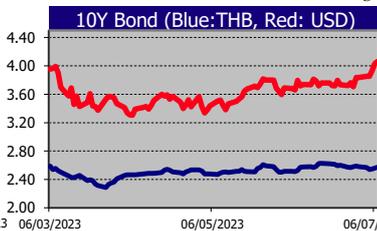
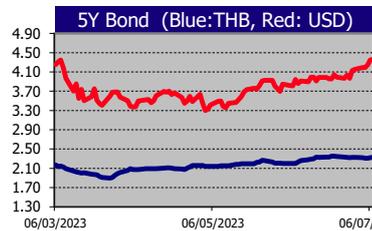
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,490.51	0.05
NIKKEI (JP)	32,388.42	-384.60
DOW (US)	33,734.88	-187.38
S&P500 (US)	4,398.95	-12.64
SHCOMP (CN)	3,196.61	-8.97
DAX(GER)	15,603.40	74.86

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,504)	1661.3
Bond net flow	(428)	-968.9

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

7日のドルパーツは続伸。35パーツ台前半で取引を開始。前日の強い米雇用指標を受けて7日の夜間に控えている6月雇用統計への警戒が高まり、朝方からパーツ売りが進んだが、バンコク時間終盤には一旦調整が入って朝方の水準へ戻した。海外時間、米6月雇用統計はADP雇用統計と対照的に予想に届かなかったためドル売りで反応。ただし、賃金の伸びが継続して確認されたために金融引き締め長期化懸念から主要株価指数が下落してドルパーツの下値は限定的となり、35.13と小幅パーツ安で引けた。

●ドル円その他

7日のドル円は大きく下落。144円台後半で取引を開始。仲値公示にかけて堅調に推移したが、その後は安寄りした日経平均が上昇後に再び下落したことでバンコク時間終盤には143円ちょうど付近まで下落。その後の海外時間では、注目の米6月雇用統計が発表され、雇用者数変化は予想に届かず前月分も下方修正された。これを受けてドル円は142円台前半まで下落。平均時給の伸びが予想を上回ったため、米金利は引けにかけて持ち直したが、ドル円は142.21と安値圏のまま越週。

Bangkok Dealer's Eye

先週末に発表された米6月雇用統計は前月比209千人増の結果となり、6日に発表されたADP雇用統計とは対照的に市場予想に届かず、約2年半ぶりの弱い伸びとなりました。ただし、平均時給の伸びについては前月比、前年同月比共に市場予想を上回っており、労働需給がバランスを取り戻しつつあると見られる一方、比較的高い賃金の職種での雇用がしっかりしているためではないかと考えます。この結果を受けて市場では物価上昇の原因である賃金上昇が継続しているためにFRBが年内利下げに動かず、金融引き締めが長期化するとの懸念が強まったため、主要株価が下落しました。今週12日には7月FOMC前にもう一つ6月CPIという重要な指標が発表されます。もしCPIが堅調な結果となるならば、ドル高が圧力がかかり易い地合いになりますし、4~6月の第2Qを終えての企業決算も発表されるため、市場心理の変化が大きくなりやすく、荒い動きに注意が必要となりそうです。(鈴木)